

「高齢者の権利擁護と身体拘束廃止」

～身体拘束ゼロの真に目指すもの～

講師：NPO 法人 メイアイヘルプユー事務局長

鳥海房枝先生

<研修内容>

身体拘束禁止から 22 年。身体拘束ゼロ作戦推進会議のメンバーだった鳥海房枝先生が「身体拘束ゼロの真の意味」について、いよいよここ相模原でご講義くださいます！！

「今日がいい日である、明日が来たらまた今日が一番いい日である」という毎日をいい顔で送っていただき、いい涙を流してお別れする。そのために、私たちは今日何をすべきなのか……。身体拘束ゼロの真の意味を鳥海先生からしっかり学び、改めて自施設のご利用者お一人お一人の「今日が一番いい日」について考え、コロナ禍だからこそ必要なご家族との本当の「絆づくり」のためのヒントを得る機会としてください。

職種問わず、多くの方にご参加いただきたい研修です。

<プロフィール>

1968 年 3 月 日本赤十字中央女子短期大学(現 日本赤十字看護大学)卒業

1969 年 3 月 東京都立公衆衛生看護学院 保健婦科卒業

4 月 都立豊島長崎保険所入職

以降 王子保健所・赤羽保健所にて保健所勤務 15 年間

1984 年 4 月 東京都北区役所

衛生部公害補償課 衛生部保健衛生課 高齢福祉部在宅保健福祉課に勤務

1998 年 4 月 特別養護老人ホーム 北区立清水坂あじさい荘副施設長

2007 年 4 月 同施設 総合ケアアドバイザー(2011 年 3 月まで)

NPO法人 メイアイヘルプユー 事務局長 現在に至る

主な著書 「看護職が行う在宅ケアマネジメント」	日本看護協会出版会	共著
「看護部が組織を変える」	日本看護協会出版会	共著
「看護ユニットマネジメント」	医学書院	共著
「身体拘束ゼロを創る」	中央法規出版	共著
「高齢者施設における看護職の役割」	雲母書房	単著
「ノロウイルス感染対応マニュアル」	雲母書房	共著
「終末期介護への提言」	中央法規出版	共著
「高齢者施設におけるターミナルケア」	雲母書房	単著
「高齢者施設における転倒事故は減らせる！」	雲母書房	共著等